

## 基礎ゼミナール(基礎ゼミナールI)

2 units (compulsory) 1st-year(1st semester)

Reiko Orito · ASSISTANT PROFESSOR / DEPARTMENT OF MATHEMATICAL AND MATERIAL SCIENCES

**Target)** 高校までの「先生の話聞いて覚えて書き出して終わり」という授業から一歩踏み出し、自分自身やグループでテーマに積極的に取り組んで行くのが大学です。リサーチ、討論、まとめ、発表といった過程を経験してみることが大切です。物質や環境に関わる科学を学問として深めていく上で大切な思考の過程と姿勢とを修得することを目的とします。

⇒ Orito (orito@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

**Outline)** 興味のあるテーマを探し、自分自身で調べ、考え、発表及び議論を行う機会を設ける。プレゼンテーションの手法について学ぶ。

**Keyword)** テーマの設定, 探究心, 情報収集・解析力, 発想力・論理的思考, 問題解決能力, プレゼンテーション・コミュニケーション力

**Notice)** 毎回の出席を原則とする

**Goal)** 適切な報告, 資料の作成, プレゼンテーション, 議論を行えるようになる。

**Schedule)**

1. 自己紹介, 授業の趣旨及びテーマ設定の方法
2. 設定したテーマとその動機について, 報告および議論
3. テーマの調査の行い方, 文献の調べ方, インターネットの活用法
4. テーマに基づいて調査, 文献講読, 体験学習などを実施
5. 経過報告と議論
6. 調査, 文献講読, 体験学習
7. 調査, 文献講読, 体験学習
8. 中間報告会のための事前指導
9. 中間報告会
10. 調査, 文献講読, 体験学習
11. 調査, 文献講読, 体験学習
12. 調査, 文献講読, 体験学習
13. プレゼンテーションの作り方, 発表, 質疑応答の心構え, 議論の行い方
14. プレゼンテーション準備
15. 最終発表会
16. 統括

**Evaluation Criteria)** 授業態度を重視する。取り組み状況, 報告, 発表などから総合的に評価する。

**Re-evaluation)** 無し

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218513>

**Contact)**